

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

「いのちと自然」を守り育てることをテーマに、世界規模での農作物の生産性向上に貢献

売上高

185,000百万円

営業利益

16,000百万円

ROE

11.0%以上

温室効果ガス削減

30%削減

② 中長期の経営戦略

1. 国内販売強化

除草剤「エフィーダ」「ベンスルフロンメチル」で水稻一発処理除草剤市場シェア1位維持。殺菌剤「ディザルタ」拡販とスマート農業推進

3. ジェネリック対策

知的財産権保護のため提訴含めた対応継続。製造コスト削減により価格競争力強化

2. 海外市場拡大

除草剤「アクシーブ」の米国等主要市場での新規混合剤開発推進。「エフィーダ」「ディザルタ」のアジア・韓国展開拡大

4. 化成品事業拡大

クロロキシレン系化学品・ビスマレイミド拡販。半導体材料など電子材料分野への展開推進で新規需要開拓

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性

- ・ 海外景気減速・物価高による原材料価格・燃料高騰への対応
- ・ ウクライナ・中東情勢、日中対立など地政学的リスク対策

② 市場競争の激化

- ・ ジェネリック品との競合激化に対する差別化戦略
- ・ 知的財産権侵害対応と製造コスト削減の両軸推進

③ 国内農業課題と対応

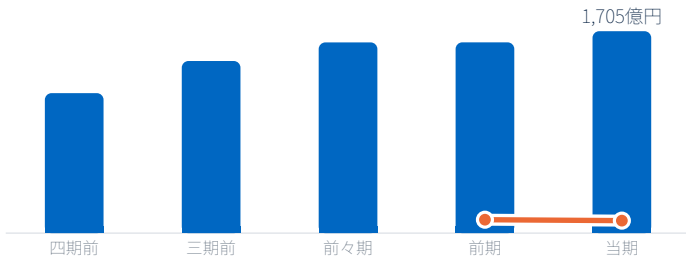
- ・ 農業従事者高齢化・人手不足による耕作面積減少への対策
- ・ みどりの食料システム法（2022年7月施工）対応で環境負荷低減・労働生産性向上推進

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画「KUMI STORY 2026」で農業・農業関連事業を中核に、100年企業化をめざす会社の将来戦略
- ・ 除草剤「アクシーブ」など自社開発品で世界市場シェア構築し、食料増産に貢献する使命
- ・ 2030年度までに温室効果ガス30%削減、2048年度カーボンニュートラル目標で環境課題に真摯に向き合う姿勢

証券コード 4996

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,705億円営業利益率
6.2%財務健康度
46点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 62.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
770万円

化学内 66位/204社

平均年齢
40.3歳

化学内 164位/204社

平均勤続
14.7年

化学内 137位/204社

女性管理職
2.2%

化学内 158位/173社

男性育休
92.9%

化学内 58位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

